

信州大学医学部附属病院 特殊歯科・口腔外科に
通院中または過去に通院・入院された患者様またはご家族の方へ
当科における臨床研究にご協力をお願いいたします。

平成 29 年 6 月 6 日

「薬剤関連性顎骨壊死(MROMJ)の治療法と予後に関する後ろ向き観察研究」に関する臨床研究(後ろ向き観察研究)を実施しております。

信州大学医学部医の倫理審査委員会の審査による医学部長の承認を得て、研究用に保管された検体を用いて行います。このような研究は、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされています。

倫理審査承認番号	3698
課題名	薬剤関連性顎骨壊死(MROMJ)の治療法と予後に関する後ろ向き観察研究
研究機関	信州大学医学部附属病院
研究責任者	信州大学医学部附属病院 (特殊歯科・口腔外科、山田慎一)
研究実施期間	倫理審査委員会承認日～2019年3月31日
研究の意義、目的	この研究は骨粗鬆症や悪性腫瘍での骨転移の治療に用いられている薬剤を使用する患者さんに生じた顎骨壊死の治療に際して、治療と治癒に影響する要因を明らかにすることを目的としています。この要因が明らかになることにより顎骨壊死の患者さんの生活の質(QOL)の向上につながります。
対象患者様	2012年1月1日より2015年12月31日の期間に当院で治療を受けた薬剤関連性顎骨壊死の患者さま。
利用検体	ありません。
利用カルテ情報	年齢、性別、治療内容、使用薬剤の種類、治癒の有無、など
その他	特にありません。

診療記録、検査結果を研究、調査、集計しますので、新たな診察や検査、検体の採取の必要はありません。

当院外へお名前や個人情報がでることはありません。

必要な情報のみを集計します。研究成果は今後の医学の発展に役立つように学会や学術雑誌で発表しますが、患者様を特定できる個人情報は利用しません。

この研究にご自分の診療記録等を利用することをご了解いただけない場合、またご不明な点については、下記のお問い合わせ先までご連絡くださいますようお願いいたします。

ご自分の診療記録等の利用をお断りになっても、通常の診療などで不利益を受けることはありません。上記の研究期間中であれば、いつでもお断りいただけます。

お問い合わせ先: 信州大学医学部附属病院

担当者 特殊歯科・口腔外科 山田慎一 (電話: (0263)37-2677)